

越前和紙、その心と技を受け継いで。



遡ること 1500 年前。

福井県越前市の岡太地区を流れる
川の上流に女神が現れ、
村人に紙漉きの技術を教えたことから
始まったとされる、越前和紙。

この女神は川上御前として崇められ、
岡太神社の祭神に。

紙の神様を祀っているのは
全国でも岡太神社だけだそうです。

この、全国でも唯一の紙祖神・川上御前を
敬う気持ちこそ、越前和紙産地の心。

そこから始まった 1500 年の長い歴史の中で、
越前和紙は、常に新たな可能性に挑戦し、
和紙づくりの技を磨いてきました。

歴史に認められた高い品質、
時代に適応しニーズに合わせて多様化する柔軟性。

キュアテックスもまた、
そんな越前和紙の心と技を大切にしています。



キュアテックスの和紙繊維は、
越前和紙の産地・福井で生まれ、
現在も変わらずに福井工場で生産されている、
れっきとした福井県産品。

東京・表参道にある福井県産品アンテナショップ
〈ふくい南青山291〉でも販売されていて、
壁際の一隅がキュアテックスコーナーとなっています。

また、オンラインショップでご注文いただいた品は、
福井工場から直接、発送。
いわば和紙繊維製品の「産地直送」ともいえるやり方は、
いまま変わらないキュアテックスのこだわりです。



越前和紙の心と技を大切に、
福井から全国へ和紙繊維のよさを発信する。

そこに、キュアテックスの
確かなアイデンティティがある、と、信じています。